



令和元年度 高校第2学年 学年通信  
第6号 令和元年9月6日(金)発行

～「クオーレ」とはイタリア語で『心・ハート』という意味です。～  
この1年間みなさんの「心」の成長を期待しています。

気比校祭お疲れ様でした。準備期間からいろいろと大変なこともあったと思いますが、学校行事を通じて1人1人が問題解決をしながら、たくましく成長していくことを今後も期待しています。

さて、2学期もスタートし、学校の中では2学年が中心となっていく時期です。今年度の学年目標にもあるように、何事にも積極的に「前に一步踏み出す力」を身につけ、嫌なことから逃げず「考え抜く力」を養い、1人ではできないことも仲間と協力することによって成し遂げられる「仲間と協力する力」を実感して下さい。そして、学年通信の『タイトル』でもある“Cuore” 心の成長 = 1人1人の成長 につなげていってほしいと願っています。自分を成長させる機会あらゆる所に転がっています。いつでも、どこでも、誰にでも与えられた機会(チャンス)です。日々充実した2学期を過ごしていきましょう。

### 9月～10月の行事予定

- |           |                      |
|-----------|----------------------|
| 9月 6日(金)  | 教室ワックスがけ(放課後)        |
| 7日(土)     | 休業日、土曜特別授業(特進)       |
| 10日(火)    | カウンセリング予定日           |
| 12日(木)    | 到達度テスト(進学)           |
| 13日(金)    | 後期生徒会役員選挙(6限目)       |
| 14日(土)    | 休業日、土曜特別学習会(特進)      |
| 16日(月)    | 敬老の日                 |
| 19日(木)    | 月曜授業(7限)             |
| 20日(金)    | 後期クラス役員選挙(6限目)       |
| 21日(土)    | 休業日、土曜特別授業(特進)       |
| 22日(日)    | 情報処理検定               |
| 23日(月)    | 秋分の日                 |
| 24日(火)    | カウンセリング予定日           |
| 26日(木)    | 美術専攻展(～29日)          |
| 27日(金)    | 月曜授業(7限)             |
| 28日(土)    | 休業日、土曜特別学習会(特進)      |
| 30日(月)    | 生徒議会(16:35)          |
| 10月 4日(金) | 生徒総会(6限目)            |
| 5日(土)     | 休業日、土曜特別学習会(特進)      |
| 6日(日)     | 実用英語技能検定(一次)         |
| 8日(火)     | 中間考査時間割発表、カウンセリング予定日 |



## オープンキャンパス インターンシップに参加して



東京大学のオープンキャンパスに参加した。学部によって雰囲気はかなり違うが、学生は意外と気さくな感じの人が多かった。また、説明して下さった教授の先生は、難しい知識をわかりやすく伝えてくださり、その話し方にも情熱が感じられた。図書館などの施設や学習環境などすべてがとても充実していて、本気で勉強に取り組める大学だと感じた。(1組 D.N.)

敦賀市立看護大学の看護学部を見に行きました。4年間で看護師や助産師などの資格が取れることが分かりました。また実際に見学をしてみて、大学内にはさまざまな施設があり、とても魅力的でした。受験に向けて、自分の苦手な英語の点数が上がるよう、毎日コツコツ英語の学習に取り組んでいきたいと思っています。(2組 M.S.)

文学部では、8学域18専攻あるので、幅広い中から自分の興味あることに合わせて学べそうだと感じました。東アジア研究学域では、3つの専攻があり、自分は東アジアのこういった部分を研究したいのかと考えさせられました。キャンパス内の図書館の本の多さと設備の整っているところに最も衝撃を受けました。(3組 Y.K.)

大学という場所に行くのは初めてで、まずは大きさに驚いた。建物がいくつも分かれていて、通路も広いし学校ではないような感じがして新鮮だった。人もたくさんいて、大学というものの雰囲気を感じることができて、自分も大学に行きたいとわくわくするようなオープンキャンパスだった。(4組 T.U.)

福井医療大学のOCに参加しました。理学療法士と作業療法士の違いや、言語聴覚専攻の授業がどのようなものか分からなかったけれど、職種説明を聞いて分かりました。また、嶺南出身の人の通学方法について知ることができました。大学内や病院の中もきれいで実習がしやすいと感じました。今回のOCが今後の進路を決めるいい機会となりました。授業内容や実習内容も大学によって違ってくると思うので、これからもOCにたくさん行って進路を決めていきたいです。(5組 A.U.)

インターンシップ体験を通じて色々なことを学ぶことができました。私が体験した飲食店の仕事で一番印象に残っていることは皿洗いの大変さです。次から次へと運ばれてきて、手を休めることなく作業を行うため休む間もありませんでした。また、接客を今まで体験したことがなかったため、注文があればすぐに駆けつける、どんな人でも笑顔で迎えるなど、お客様の立場に立って考えることが大切だということも分かりました。今後、お客という立場で飲食店に行った際には、こういった裏方の仕事をされている人の気持ちを考え、食べ残しをしない、感謝の気持ちをもつよう心懸けたいと思います。改めて、仕事の大変さを知り、貴重な体験ができました。(6組 S.S.)

3日間の実習を終えて、これまでにアルバイトや部活、ボランティア等の経験がとても役に立ったと思います。実際に保育士という仕事を体験し、この仕事に対するイメージが大きく変わりました。最初は子ども達の為に良い環境を作り、毎日楽しく安心して過ごせるよう手助けするというイメージが強かったです。しかし、実際には、子ども達自身に考えさせることを大切にし、手助けすることなく1人で解決させるなど、自己解決能力を養われていました。また、子ども達はとても飽きやすいため毎日違った遊びを考えて取り入れられており、大変さを知ることができました。また、大切なのは子ども達の年齢や成長具合に合わせて遊びを考えることが大切だと感じました。この体験をいかして、今後の学校生活では相手の気持ちになって行動できる人になっていきたいと思っています。そして、今後の「進路決定」に役立てていきたいと思っています。(7組 R.T.)

